

やっと やっと 秋です 読書 食欲 芸術 みんなのひろばで楽しんでください!

## 建物のコミュニティーへの役割

このニュースの第一号は2020年10月の発行でした。それから4年が経ち、菊名みんなのひろばはふらっと寄っていただける場所に成長したと思います。通りかかって面白そうだなと興味を抱いた方や、口コミで聞いたという方、行政の協力で来るようになった方。きっかけは様々だけれど、集まる場所ができた! 集まることができた! 街の中に1つの役割を持つ建物を生むことができました。

戦後の建物の変貌はプライベートが重要視され、安心安全な街が実現されてきました。今年3月に建築界の名誉ある賞である「プリツカー賞」を受賞した建築家の山本理顕さんは、多くの集合住宅を設計されてきました。その手法は、建物自体が住民のコミュニティーを生み出す仕掛けがされているのです。著書の中で警鐘を語っています。“20世紀初頭から現在まで、プライバシーが住宅計画の大原則であり、密室のように作られるようになってしまった。こうした「1住戸=1家族」は決してコミュニティーを作らない、作らせない構造になっている”

山本さんのおっしゃる通りに建物、都市が個別化になっている気がします。時代がコミュニティーをつくることを避けたのか? また、プライベートを求めた需要がそのような都市を生み出したのか、近年ではコロナ禍も影響か?・・・ですが、みんなのひろばには徐々に集まる人が増え今を迎えています。



勉強する人、本を読む人、コーヒーを飲む人、ランチをする人、音楽を楽しむ人、料理をする人、ちょっとお手伝いしたい人、おしゃべりを楽しむ人、緑が好きな人、人と会うのが好きな人、自分の作品を展示する人、錦が丘が好きな人。そんな集まりが街にあるだけでちょっと楽しいですね。これからも街の一部となってコミュニティーの必要性を繋げて行きたいと思います。

ぜひお寄ください!



## 10月の火曜日 ランチメニュー



●ワンプレートランチ

営業時間 火曜日11:30~13:30



- 10/1 豚肉とキクラゲの卵炒め
- 10/8 鶏肉の南蛮漬け
- 10/15 ポテトコロッケ
- 10/22 シャケのり弁
- 10/29 お休み

